参考資料第４－６号

二次電池による処理施設等の被害について

「清掃車用・中継所での火災件数等について」より、２３区全体で、二次電池・モバイルバッテリーの混入による火災発生件数が増加している。豊島区においても、令和４年度および令和５年度に二次電池・モバイルバッテリーによる火災が発生した。

また、清掃一組が管理する粗大ごみ破砕処理施設および不燃ごみ処理センターにおいても二次電池による火災が複数発生している。なお、令和５年１１月に発生した粗大ごみ破砕処理施設の火災では、復旧費用に約３億円の費用がかかっている。

＜火災発生件数＞

	令和４年度	令和５年度	令和６年４～９月
粗大ごみ破砕処理施設	95 件 （1 件）	84 件 （1 件）	54 件 （0 件）
不燃ごみ処理センター	18 件 （1 件）	21 件 （0 件）	14 件 （0 件）
合計	113 件 （2 件）	105 件 （1 件）	68 件 （0 件）

※（）は東京消防庁に出動を要請した件数

出典：東京二十三区清掃一部事務組合 HP「中防処理施設における火災情報（令和６年 11 月）」

【不燃ごみ処理センターの火災（令和２年 11 月 21 日）】

【粗大ごみ破砕処理施設の火災（令和５年 11 月 18 日）】

出典：東京二十三区清掃一部事務組合 HP「中防処理施設における火災情報（令和６年 11 月）」